

JR貨物労組青年部

全支部青年部長会議を開催！



6月29日～30日に東京・大崎において、JR貨物労組青年部全支部青年部長会議を開催しました。全国で職場から奮闘している支部青年部長及び分会青年部長が集まり、職場の活動や青年部員の声を共有し、元氣溢れる青年部らしい会議となりました。

開催にあたり森川青年部長から、この会議で勝ち取る課題について①私たちとJR貨物が描かれている現状認識の一致を図り、青年部員のための運動を押し進めて行く。②私たちの代表である「たしろかおる応援プロジェクト」に向けた意思統一を図る。③全国の青年部機関の横のつながりを強化し、青年部組織をさらに向上させていく。④私たちが当たり前に行ける世の中を実現させるために行動する。の4点について挨拶がありました。

1日目は、青年部で作成した職場討議DVDを視聴し、私たちの描かれている現状について映像と青年部討議資料を使い認識の一致を図りました。全国の意見や声を活発に出してもらい青年部のたたかう柱を確認しました。そして、JR総連黒田政治部長から社会情勢について問題提起を頂き、私たち働く者の代表として国政の場で奮闘している「たしろかおる参議院議員」から活動報告や国会情勢報告を頂き、意見交換会を行いました。その後、交流会を行い、たしろ議員と飲んで語って楽しく充実した時間を過ごし、私たちの声に耳を傾けてくれる身近な議員であることを参加者全体で感じました。

2日目は、室蘭地区の基地問題について松村副委員長より経過や現在の状況について説明がありました。その後、青年部組織の強化に向けて各級機関で実践していることを出し合い共有を図ってきました。

最後に、沖縄県・東村高江地区の米軍ヘリパッド建設阻止闘争のドキュメンタリー番組「標的の村」を視聴しました。あまりにも無謀で国民の命を守らない政府の行動について怒りが湧き、住民の方々が命を懸けてたたかっている姿に涙が出ました。不安無く安心して暮らしていける社会をつくるために、それぞれの身近な場所で行われているたたかいに青年部員と共に参加し、たたかいを拡大させていくことを確認しました。

